

2008 年度

科目名 経済と社会 B	対象学科・学年 文学部全学科 1 回生 教育教福 1 回生 人間人社 1 回生	担当者 村上 慎司
授業テーマ 経済の観点から私たちが暮らす社会を考える。		
授業の概要と目標 世界規模で、貿易を行い、金融資本や情報が流通し、人々が移動しているグローバルな社会は多くの人々に豊かさをもたらしました。しかし、グローバリゼーションの負の側面、世界の貧困、国境を越えた環境問題は未解決のままです。これらの問題を考えるためには、人々がより良く生活できる福祉を考える必要があります。この授業は、グローバリゼーション、世界の貧困、環境問題、福祉の経済学という四つのテーマを設定して、皆さんと一緒に学び、考えていこうと思います。		
評価方法 各テーマの最終授業時間内に小レポートを書いて、提出していただきます。この小レポートを基にしたレポートを提出していただき、それを最終的に評価します。		
テキスト 特に指定しません。毎回の授業で資料を配布しながら授業を進めます。	著者	出版社
参考書 配付資料の中で、その都度テーマに応じて指示・紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. はじめに：国際社会の中の日本 2. グローバリゼーションについて（1）：グローバリゼーションとは何かを学ぶ。 3. グローバリゼーションについて（2）：国際的な市場を考える。 4. グローバリゼーションについて（3）：外国人労働者問題を考える。小レポート（1） 5. 世界の貧困について（1）：途上国を中心に考える。 6. 世界の貧困について（2）：新興国・先進国を中心に考える。 7. 世界の貧困について（3）：人権とグローバルな正義から考える。小レポート（2） 8. 環境問題について（1）：環境経済学の基本的考えを学ぶ。 9. 環境問題について（2）：ごみ問題とごみ袋の有料化を考える。 10. 環境問題について（3）：大気汚染と排出権取引市場を考える。小レポート（3） 11. 福祉の経済学について（1）：入門的な福祉の経済思想史を学ぶ。 12. 福祉の経済学について（2）：貧困と飢饉の経済学の基本的考えを学ぶ。 13. 福祉の経済学について（3）：不平等の経済学の基本的考えを学ぶ。 14. 福祉の経済学について（4）：民主主義と社会的選択を考える。小レポート（4） 15. 総復習		